



「町民」「地域」が輝く 元気な町をめざして

小野町長 大和田 昭

新年明けましておめでと
うございます。

皆さまには清々しい新春
をお迎えのこととお喜び申
し上げますとともに、幸多
き一年となりますよう心か
らご祈念申し上げます。

本年も皆さまのより一層
のご活躍をご期待申し上げ
るとともに、ご支援とご協
力を賜りますようお願い申
し上げます。

昨年は、市町村対抗野球
大会で雨の中プレーする選
手の姿、市町村対抗ふくし
ま駅伝大会で力走する選手
の姿、また中学生の野球・
柔道・バレーボールの活躍
などに大きな感動と勇気を
いただき、新春を機に、本
町のさらなる発展のため、
全力で取り組まなければな

らないものと、決意を新た
にしたところであります。

いつの時代も町の発展を
支えているのは町民の皆さ
までです。小野町に住む人々
が郷土に誇りと愛着を持ち
ながら活躍することで、人
が輝き、町の個性が輝き、
小野町発展の可能性が広
がっていくものと信じてい
るところであります。

わが国の現状は東日本大
震災と東京電力福島第一原
子力発電所事故によって深
刻な打撃を受け、復興への
道のりはいまだ険しく、厳
しい環境にあり、長く低迷
していた経済情勢は、やや
うす明りが差してまいりま
したが、地方へは景気回復
の実感はいまだ届いていな
い状況です。

こうした状況下にあつ
て、町民の皆さまとともに
手を携え、ともに汗を流し、
「オール小野町」で本町のよ
り一層の魅力向上と「笑顔
とがんばりの町 小野町」
のキャッチフレーズに負け
ないよう元気な町づくり
にまい進してまいりたいと考
えております。

現在、町民の皆さまから
のご意見ご提言をいただき
きながら、平成26年度から
平成30年度までの5年間
の、町づくりのマスター
プランとなる、第四次小野町
振興計画後期基本計画を策
定しております。

「みんなが輝き、健やか
でふれあうまちづくり」「安
全・安心で幸せが実感でき
る町づくり」など五つの基
本目標を掲げ、「きらめく
人と自然 あつたか小野
町」を将来像に町づくりを
進めてまいりる所存でありま
す。

昨年3月に町長就任以
来、10カ月目を迎えており
ますが、東日本大震災から

の復興に向けては、除染と
風評被害の払しょくが極め
て重要と考え、除染作業を
最重要課題と位置付け、旧
町村単位の仮置き場の設置
に全力を挙げて取り組んで
来たところであります。

風評被害の払しょくのた
め、小野町の観光資源や農
産物などのPR活動を町内
外を問わず積極的に実施し
てまいりました。

また定住人口の増加、活
気ある町にするため、企業
誘致を最重要施策と掲げ、
企業などへトップセールス
を行ってきたところであり
ます。

引き続き、一社でも多く
の企業を誘致できるようさ
らに努力を重ねてまいりま
す。

さらには町勢の発展と住
民福祉の向上を図ることを
目的に、次代を担う新たな
命の誕生を町民全員で祝福
し、出生児の健やかな成
長を願う応援金を贈るため
「小野町笑顔とがんばり子
育て応援条例」を制定いた

しました。

すべての町民ニーズにお
応えできるまでにはまだま
だ至っておりませんが、引
き続き生活環境や地域基盤
の整備を進めるとともに、
豊かな心をはぐくむ教育の
振興、平成27年1月に開院
予定の小野町地方総合病院
を最大限活用した保健・医
療・福祉の充実などによる
町民生活の安全、安心の確
保、高齢者社会への対応、
地域産業の振興など、多種
多様な事業を積極的に実施
し「町民」「地域」が輝く元気
な町づくりを目指してまい
ります。

新年を迎え新たな決意を
もって、一步一步着実に歩
みを進めてまいりたいと考
えておりますので、さらな
るご支援、ご協力をお願い
いたします。

結びに、すべての町民の
皆さまのご健勝とご多幸を
改めてご祈念申し上げます
と、年頭のごあいさつとさ
せていただきます。